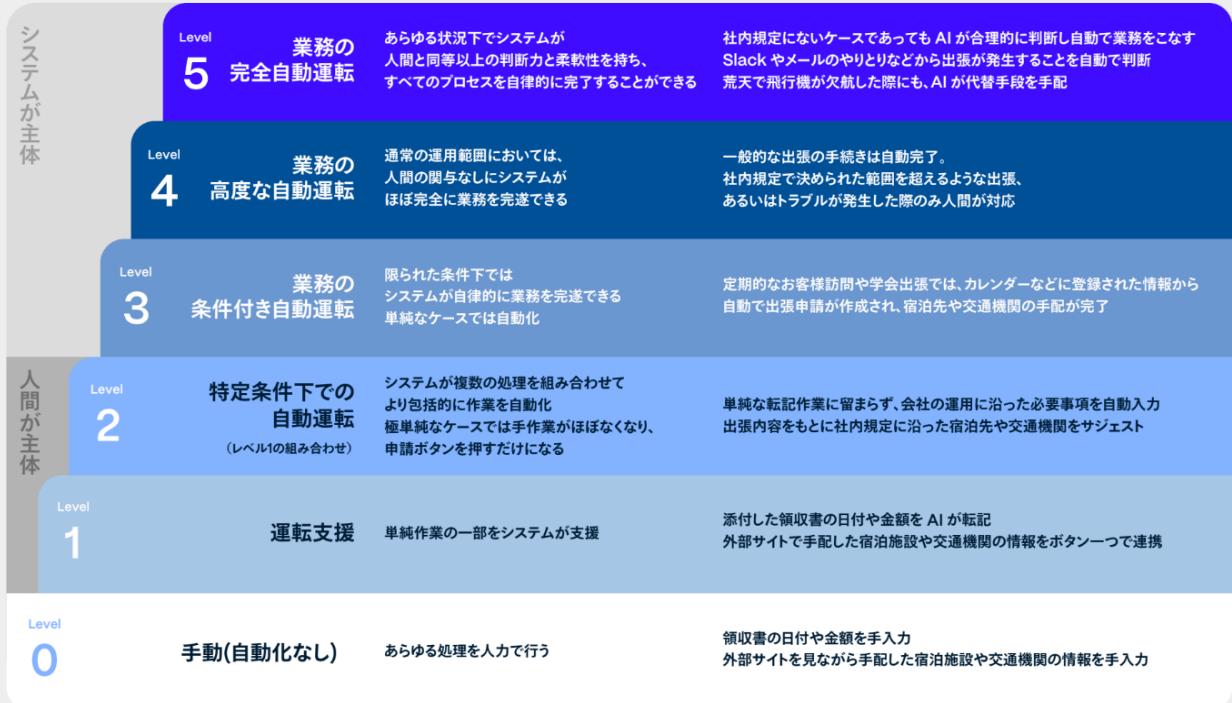


# Agent-era 元年。AI-UXの力で業務の完全自動運転を目指す。

## 出張に付随する業務を例にした自動運転レベル



 Bakuraku では現在レベル2や3を開発中  
レベル3ではAI Agent領域にも注力!

### Lv.2 内訳推薦

AI-OCRで項目抽出された履歴データを活用。会社毎に設定されている内訳マスタが異なるという問題にも対応。



### Lv.2 パーソナライズドAI-OCR

従来のAI-OCRでは難しかった、ユースケースに合わせて値を読み取ることが可能に。お客様の運用に合わせて学習。



### Lv.1 カード明細と証憑の自動マッチング

カード明細一覧と経費精算で提出された領収書を自動で紐付け。  
複数プロダクトを展開する  
バクラクだからこそその価値。



### Lv.1 AI-OCRによる項目抽出

請求書、領収書などのあらゆる帳票からお客様が求める項目を抽出する。  
AIが間違った際の「修正のしやすさ」「気づきやすさ」などのAI-UXを意識している。



# LayerX